

陸前高田の一步

俳句揮毫

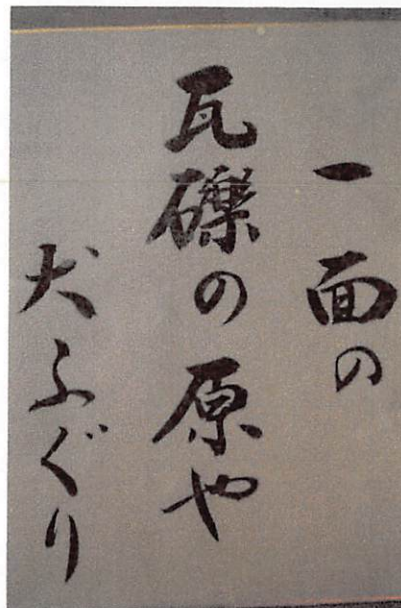
松島澄氏

俳句・写真・文

千葉俊雄

(2017.9.5~9

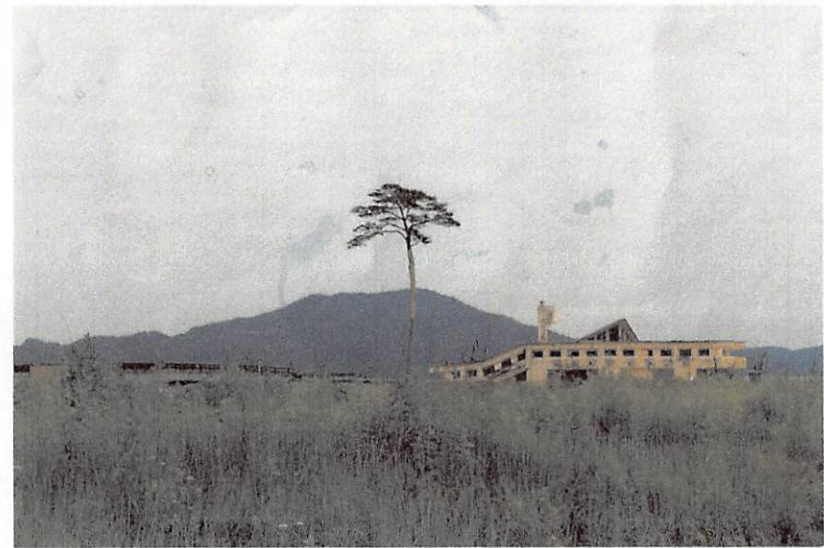
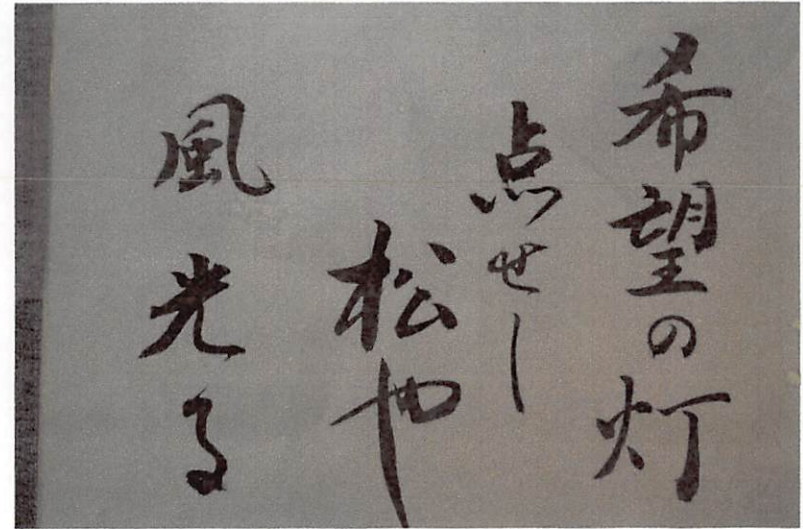
21th genki 展出品)



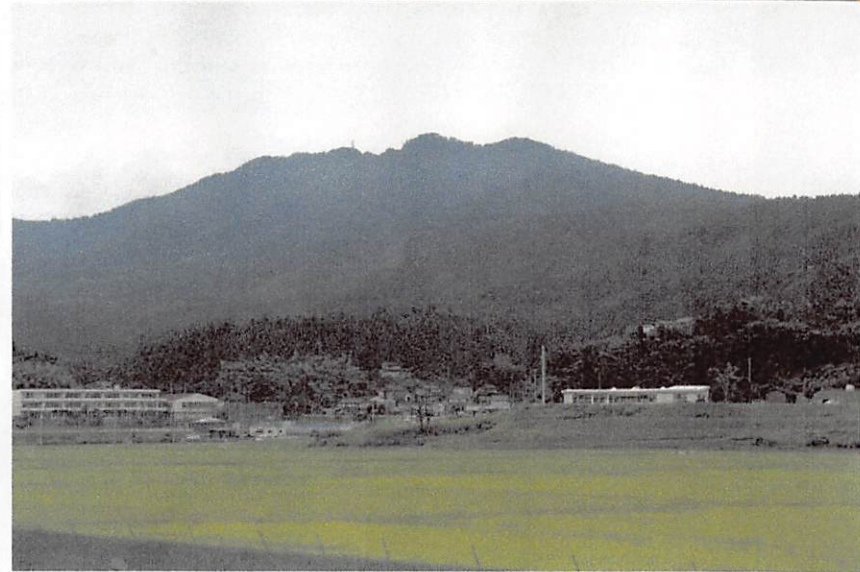
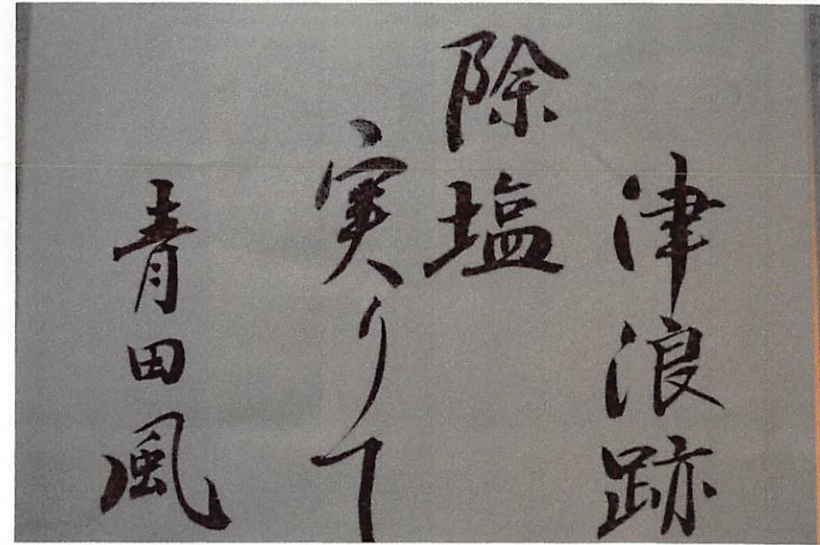


(津浪前の亡父の生家)

に外炉6の  
 市、た震は  
 田くつ、に  
 高続だは浪  
 前の家屋津  
 陸か旧家、  
 、代たぬが  
 は、時れわた  
 家は、使え  
 生、見本耐  
 の、も一に  
 父の跡釘震  
 あり、も一に  
 地つ  
 面に瓦礫の  
 が規則正しく並んでいた。







生 本 高 田  
 希 前 一 本 生  
 田 高 陸 興 陸 前 高 田  
 ホ ス ュー ス ホ ス  
 おのし たも 陸 前 高 田  
 、松毫。たも 陸 前 高 田  
 は青揮たつと興 陸 前 高 田  
 岸砂がった「松」復たユ  
 )海白助あも松復たユ  
 原原る京がら一本、。し  
 松松茂一碑が「ばっ被  
 田のが田歌な、呼なは  
 高市松金のけはもに物  
 の田のは木受松とル建  
 前高本に啄をた」ボの  
 浪前万陰 浪っ松ン後。  
 津陸7緑川津残のシ背ル  
 (そ、石 き望の テ

(水の揺れる穂、稲の穂、高田市の前、陸田の写真は、)

理実の、一聞  
 整がたの、新  
 画稲か、東日  
 区く「、大朝。  
 とや、で、はた  
 げうは、や、苦れ  
 上よ柄、れ、場、労、さ  
 嵩に銘、ぼ、り、の、介  
 の後、の、め、売、そ、紹  
 田年、米、と、品、に  
 水3、た、ひ、食、び、  
 た災、れ、「の、並、語、  
 し被、さ、や、ト、も、人  
 水、培、一、に、声  
 浸し。栽、め、パ、ー、天  
 を、た、ゆ、デ、パ、  
 「

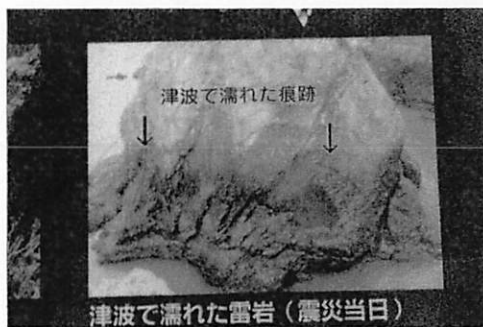
復興  
 託し  
 春を待つ  
 穂音也





地 のプなよ年 はあがし 人まめ た 土  
 水ア 内ン出ぶ 地であつ た埋つ と。 た  
 浸ベ 構ダの運(2016 災上つら いで見 しす れ  
 とン の、塵を年た被途まい てげで。やま さ)  
 発コ。場や、砂昨しの興始だ し上いる癒し 設ア  
 開トた工入故土、去災復がま 活嵩思いの致 建ベ  
 地ルしら混事でし撤震、居が 生がなて心り にン  
 用ベ行がの通プ縮を大め入者 で地雑いお祈 地コ  
 の殊進な砂交ン短ア本含の活。地土複聞のお 街ト  
 台特時さ海やダ年べ日を宅生だ水の、も方を 市ル  
 高を同は、滞、2ン東市住の情浸分く話の成、ベ  
 、げ、地が渋でをコ、田者宅実、自辛う者完 は用  
 は上い街だ通法期にお高災住もた、をい災の 真搬  
 市嵩使市う交工工月な前。設のまはのと被興 写運  
 のを よのいり9 陸る仮る 達る。 復 (砂





(津浪を被った様子の説明版)

海mは陸だっ 前る  
 石0に、所襲 手い  
 碁3岸るなが 真て  
 る～海あ媚浪 写っ  
 あ0、が明津、な  
 に2え石光の にく  
 隣、び小風本 う黒  
 北はそいの日 よの  
 の)り黒園東 る下  
 市市よな公も あのだ  
 田渡面う立に 巖れ  
 高船海よ国こ 板のそ  
 前大がの岸こ 明形が  
 陸(巖石海、説角分  
 岸の碁中がた 三部